

平成24年度 第7回キッズ・モニターアンケート「食の安全・安心について」

若い世代に対し食の安全・安心に関する情報提供を行うにあたり、実態や意識等を把握するため、キッズ・モニターアンケートを実施したところ、その結果は以下のとおりでした。

アンケートにご協力いただいたキッズ・モニターの皆さんにお礼を申し上げます。

1 アンケート概要

(1) 実施期間：平成25年1月11日から29日まで

(2) 回答の状況：キッズ・モニター登録者375人、アンケート回答者200人

2 アンケートの結果について

Q1. あなたについてお聞きします。あてはまるものを選んでください。
(小学生、中学生、高校生)

キッズ・モニター登録者のうち今回のアンケート回答した人の割合は、属性別で見ると小学生61.0%、中学生44.9%、高校生54.7%でした。

(人)

属性	モニター登録者	アンケート回答者	回答率
小学生	164	100	61.0%
中学生	158	71	44.9%
高校生	53	29	54.7%
計	375	200	53.3%



三重県食の安全・安心キャラクター こころ&まもる

Q2. 食中毒について

食べ物についたばい菌などが原因で、おなかが痛くなったり下痢(げり)をしたり熱が出たりすることがあるのを知っていますか。(食中毒(しょくちゅうどく)といいます。)

93.5%の人が食中毒を知っていました。属性別の認知度は小学生95.0%、中学生88.7%、高校生100%でした。

(人)

属性	回答者	回答		食中毒の認知度
		はい	いいえ	
小学生	100	95	5	95.0%
中学生	71	63	8	88.7%
高校生	29	29	0	100%
計	200	187	13	93.5%



Q3 . 手洗いについて1

食中毒を防ぐには手洗いが効果的ですが、あなたはどんなときに手を洗っていますか。あてはまるものをすべて選んでください。

「トイレの後」「外から帰ったとき」「料理やお菓子を作る前」に手を洗うとの回答が多く、属性による差は見られませんでした。

(人)

	小学生		中学生		高校生		計	
ご飯やおやつの前	56	56.0%	49	69.0%	20	69.0%	125	62.5%
料理やおかしをつくる前	80	80.0%	54	76.1%	22	75.9%	156	78.0%
トイレの後	84	84.0%	67	94.4%	28	96.6%	179	89.5%
外から帰ったとき	90	90.0%	60	84.5%	26	89.7%	176	88.0%
動物をさわった後	77	77.0%	49	69.0%	20	69.0%	146	73.0%
その他	5	5.0%	3	4.2%	2	6.9%	10	5.0%

その他

- ・ 小学生：手が汚れたとき、掃除の後、寝る前、ご飯やおやつの前ときどき
- ・ 中学生：汚れたと思ったとき、勉強のあと
- ・ 高校生：病院に行った後

Q4 . 手洗いについて2

あなたは、手を洗うときに石けんやハンドソープなどを使っていますか。

「使っている」「ときどき使う」を合わせると、97%の人が石けんやハンドソープを使っていました。

(人)

	小学生		中学生		高校生		計	
使っている	56	56.0%	37	52.1%	12	41.4%	105	52.5%
ときどき使う	43	43.0%	30	42.3%	16	55.2%	89	44.5%
使わない	1	1.0%	4	5.6%	1	3.4%	6	3.0%



Q 5 . 食品表示について 1

お菓子やジュースなどのパッケージに書かれている食品表示(賞味期限や原材料など、値段以外の表示)を見たことがありますか。

91%の人が食品表示を見ていました。属性別では小学生、中学生、高校生の順で見たことがある人の割合が高くなっています。

(人)

属性	回答者	回答		食品表示を見たことがある人の割合
		はい	いいえ	
小学生	100	90	10	90.0%
中学生	71	64	7	90.1%
高校生	29	28	1	96.6%
計	200	182	18	91.0%



Q 6 . 食品表示について 2

前の問いで「はい」と答えた方にお聞きします。何をみましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

「消費期限・賞味期限」を見たという人が最も多く、96.7%の人が見たことがあると回答しています。

また、「その他」以外のすべての項目を見たと回答した人は、小学生33人(36.7%)、中学生22人(34.4%)、高校生12人(42.9%)でした。

(人)

	小学生		中学生		高校生		計	
名称	63	70.0%	43	67.2%	17	60.7%	123	67.6%
原材料名	70	77.8%	45	70.3%	19	67.9%	134	73.6%
原料原産地名	63	70.0%	40	62.5%	20	71.4%	123	67.6%
内容量	59	65.6%	50	78.1%	19	67.9%	128	70.3%
消費期限・賞味期限	88	97.8%	61	95.3%	27	96.4%	176	96.7%
保存方法	57	63.3%	37	57.8%	13	46.4%	107	58.8%
製造者	51	56.7%	30	46.9%	13	46.4%	94	51.6%
栄養成分	57	63.3%	46	71.9%	17	60.7%	120	65.9%
その他	1	1.1%	1	1.6%	3	10.7%	5	2.7%

その他

- ・ 小学生：アレルギー
- ・ 中学生：バーコード
- ・ 高校生：アレルギー、遺伝子組み換え作物、PR文など、製造工場の略号

Q7. 食の安全・安心情報について1

食の安全・安心に関するどんなことを知りたいと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

話題になっている事柄(「ニュースなどで聞く言葉や出来事の説明」、「地元で起きた食に関する事故の情報」)や、食べ物を食べる際に気をつけること(「新鮮な食材の見分け方」、「食中毒について」)についての関心が高いことが分かりました。一方、「食品表示」について関心が低い結果となりました。

また、「その他」以外のすべての項目を知りたいと回答した人は、小学生6人(6%)、中学生1人(1.4%)、高校生5人(17.2%)でした。

(人)

	小学生		中学生		高校生		計	
ニュースなどで聞く言葉や出来事の説明	45	45.0%	43	60.6%	17	58.6%	105	52.5%
地元で起きた食に関する事故の情報	50	50.0%	34	47.9%	14	48.3%	98	49.0%
国や県、企業などの取組	49	49.0%	27	38.0%	15	51.7%	91	45.5%
食中毒について	57	57.0%	32	45.1%	17	58.6%	106	53.0%
食品表示について	24	24.0%	17	23.9%	13	44.8%	54	27.0%
新鮮な食材の見分け方	73	73.0%	37	52.1%	18	62.1%	128	64.0%
健康食品について	30	30.0%	13	18.3%	13	44.8%	56	28.0%
その他	1	1.0%	1	1.4%	2	6.9%	4	2.0%

その他

- ・ 小学生：特定の野菜がどのような健康被害をもたらすかの情報
- ・ 中学生：ダイエット食品のこと
- ・ 高校生：放射線の影響



Q 8 . 食の安全・安心情報について 2

あなたやお友達に情報を伝えるには、どの方法が良いと思いますか。あてはまるものを2つまで選んでください。

学校での情報提供（「学校の授業」、「学習教材」、「学校の掲示板」）との回答が最も多く、学校外での講座などは比較的回答が少ない結果となりました。

また、インターネット関連（「県ホームページ」、「ソーシャルメディア」）の回答は少なかったものの、属性別で見ると中高校生の19%が「ソーシャルメディア」と回答しています。

(人)

	小学生		中学生		高校生		計	
学習教材	42	42.0%	26	36.6%	5	17.2%	73	36.5%
学校の掲示板	21	21.0%	13	18.3%	6	20.7%	40	20.0%
学校の授業	64	64.0%	37	52.1%	15	51.7%	116	58.0%
学校外の講座など	15	15.0%	9	12.7%	2	6.9%	26	13.0%
雑誌、本	16	16.0%	13	18.3%	9	31.0%	38	19.0%
県のホームページ	2	2.0%	2	2.8%	4	13.8%	8	4.0%
ソーシャルメディア	8	8.0%	13	18.3%	6	20.7%	27	13.5%
その他	1	1.0%	5	7.0%	0	0.0%	6	3.0%

その他

- ・ 小学生：店での表示義務化
- ・ 中学生：小中学校で昼食の時間に一日一つずつ2～3分くらいで食に関する情報を先生が伝えてから食べ始める、ネット、メール、店での表示義務化、スマートフォン対応アプリでゲーム感覚で伝える

Q 9 . 県のホームページについて

三重県のホームページ「三重県食の安全・安心ひろば」を知っていますか。

見たことがある人は全体の3%で、ホームページ「三重県食の安全・安心ひろば」(<http://www.pref.mie.lg.jp/SHOKUA/HP/>)が知られていないことが明らかになりました。

(人)

	小学生		中学生		高校生		計	
知っていて、見たことがある	4	4.0%	0	0.0%	2	6.9%	6	3.0%
知っているが、見たことはない	7	7.0%	8	11.3%	4	13.8%	19	9.5%
知らない	89	89.0%	63	88.7%	23	79.3%	175	87.5%

アンケート結果のまとめ

(1) 食中毒について

食中毒の認知度は93.5%と高かったものの、「ご飯やおやつの前に手を洗う」と回答した人は62.5%と他の項目に比べて低くなっています。そのため、食べる前に手を洗うことが食中毒の予防に効果が高いことを周知していく必要があります。

(2) 食品表示について

食品表示を見たことがある人は91%と多く、食品の内容を知る手段として表示が重要であることが理解されていることが分かりました。

表示項目の中では期限表示(「消費期限」、「賞味期限」)についての関心が高く、96.7%の人が見たことがあると回答していますが、期限表示と併せて見たほうがよい「保存方法」については58.8%と全項目の中でも低い結果となりました。

なお、Q6.で、「その他」以外のすべての表示項目を見たと回答した人のうち、小学生3人、中学生1人、高校生5人は、Q7.で、「その他」以外のすべての食の安全・安心情報を知りたいと回答しており、この9人(全回答者の4.5%)は食の安全・安心について非常に関心が高いことが伺えます。

(3) 食の安全・安心情報について

話題になっている事柄や、食べ物を食べる際に気をつける事柄について、分かりやすく提供していくことが求められています。

情報を伝える方法として学校における情報提供を希望する回答が最も多かったことから、学校との連携が必要です。

また、ホームページの認知度が低く、周知を図るとともに若い世代向けの情報を増やす必要があります。

